

## 2026 年度 夏期韓国語短期研修

プログラム区分	語学研修	
主幹部署・問合せ先	言語教育開発センター	
研修先国・都市名	韓国・釜山	
研修先	釜山外国語大学校	
プログラム概要	<p>本学の協定校である釜山外国語大学校では、韓国語専門教育機関として設置された韓国語文化教育院で、毎年「韓国語短期研修」が開催されています。日本を含む世界各国の大学・高校から多くの参加者が募り、韓国人教員や国際交流部の職員が一体となり、実践的な韓国語授業を展開しています。リスニング力、会話力、解読力、作文力の基本技能はもちろんのこと、国際社会で実践的に用いられる生きた韓国語を体系的に習得することができます。また、韓国語授業の他にも、韓国料理や韓服体験など、韓国文化を楽しみながら多角的に学べる文化授業があり、韓国大学生との交流会では積極的に韓国語を使用することで、研修期間での成果を感じることができるでしょう。研修参加の募集条件は、PLP 韓国語科目の単位を 6 単位以上修得していること、または修得見込みであることです。PLP 韓国語授業で学んできた韓国語を現地で実践的・多角的に学んでみてください。皆さんの可能性が広がるはずです。</p>	
日程	2026 年 8 月上旬～2026 年 8 月下旬 (3 週間)	
単位認定	海外研修 I B (2 単位)	
他学科生の受入れ	可 受入れ可の他学科：全学科	
内容	語学研修：有	語学研修以外の内容：有
引率者の有無	一部	
住形態	大学寮	
参加費用 (概算・見込み)	参加費総額： 円/人 大学補助金： 最大円	
その他	<p>全学の PLP 韓国語履修者が集まり、学科・学年を越えた交流も楽しさの一つです。また現地では他大学の韓国語学習者との繋がりができて、全国から集まる日本人学生と韓国人学生が一体となります。日韓大学生の国際交流の場から友達の輪を広げましょう。</p>	

# 体験記

## 春期韓国語短期研修に参加して

氏名：佐村桜那（2024 年度参加）

私にとって釜山での三週間は、今まで判然としていなかった自分の将来や進路に関して、自分のやりたいことややるべきことを明確化できた良い機会でした。渡航前までは自分が将来何をしたいかも分からず、このまま就活準備を始めていいものなのかと考えを巡らせるばかりでした。この語学研修を通して何か自分のやりたいことが見つけれられるといいなという気持ちで研修に応募し参加することになりました。結果として、この語学研修で高度な教育を受けたり、沢山の現地の人々と交流したり、現地でしか見られないような文化や習慣を目の当たりにしたりすることで自分のやりたいことを見つけられ自己成長にも繋がる有意義な研修でした。

そもそも語学面ではスピーキング能力を高めることが一番の目的でしたが、それを踏まえた上で自己成長につながったと考えるいくつかのポイントがあります。一つ目は教育レベルが高いことです。私のクラスでは授業もすべて韓国語で進行され、生徒同士の会話も韓国語で行うことが多くあったため、韓国語を話すことに慣れることができた一番の要因は授業だったのではないかと考えました。先生方もわかりやすい韓国語で説明・解説してくださったので、難しい単語や文法表現も理解することができました。二つ目は、現地の学生たちとの交流が盛んなことです。プログラムの中に三回の学生交流会があったため、留学生と釜山外大在籍生の生徒と外に出かけて交流を行ったり、そのほかにも研修中に仲良くなった在籍生の方と授業終わりにご飯を食べに行ったりもしました。そのおかげで実際に日常で使う表現や、韓国の若者が使うようなフレーズやワード、流行している物事を知ることができる良い機会でした。この語学研修に参加する学生は日本人が多いと聞いていたため、韓国語を話す機会が少なくスピーキング能力向上が果たせないのではないかと不安に思いましたが、想像していたよりも話す機会が多くあったため十分にスピーキング能力を高められたと感じました。

そして、進路面に関しても良いインスパイアを受けたと感じています。私は渡航前まで、休学をして留学に行くか、大学院に行きたいと考えていましたが、どちらをとっても就職と卒業が遅れてしまうことに悩んでいました。ですが、釜山外大に来てみてその悩みが解消されました。韓国には兵役制度があり、男子学生は女子学生に対して必然的に卒業も就職も遅れてしまうため、日本よりも卒業・就職が遅れることに偏見がないように感じました。休学する方も多いようで、その理由は様々ですが、釜山外大の学生さんの中には語学学習に集中するために休学する方もいらっしゃるそうです。このようなことを知り、日本ではまだ卒業・就職の遅れに少し偏見があるようですが、そんなことは気にせず時間がある限り自由にその時間を活用すべきだと考えるようになりました。

三週間という短い期間ではありましたが、自分の想像以上に糧になる知識や情報を得ることができました。帰国することが惜しいくらい楽しく有意義な時間を過ごすことができ、この研修に参加して本当に良かったと感じました。この糧をこれからの自己成長につなげていきたいです。

